

九州がんセンター外来タイムス 11月号

No.10

国立病院機構九州がんセンター

平成28年11月1日発行

(2ヶ月に一度発行します。)

九州がんセンター外来タイムスについて

・当院では、広報活動のひとつとして外来などに来院された患者さん、ご家族の皆様に広く当院の情報や医療の情報などについてお知らせするため、本誌を発刊いたしております。

お気軽にお取りいただき、御拝読いただければと考えております。

なお、本誌の中に患者さんのコーナーも設け、皆さんからの俳句や川柳などもご紹介したいと考えておりますので、遠慮なくご投稿ください。投稿方法については裏面にてお知らせいたします。



リハビリテーション室からの情報の提供です。

リハビリ室のご紹介（理学療法・言語聴覚療法）



がんは”不治の病”だった時代から、がん”共存する”時代になってきています。そのため、治癒を目指した治療のみでなく、生活の質も重視した切れ目のない支援が必要とされており、当院では病気の経過に合わせた最適な治療を受けていただくために、様々な職種が情報を共有しチーム医療を展開しています。

その中でリハビリテーション科では、がんそのものによる障害だけではなく、手術・化学療法・放射線治療などの影響による身体機能の障害や低下に対してリハビリテーション（理学療法・言語聴覚療法）を提供し、より質の高い社会生活への復帰を目指しています。

理学療法では、座る・立つ・歩くなど日常生活を営む上での必要な体を動かす筋肉や体力が衰えないよう予防を目的とした訓練や、病気・治療によって生じた体力低下を改善する目的での介入を行っています。退院後の家屋状況や日常生活の状況に応じて目標設定を行い、必要な時は介助方法の指導や現状の動きを確認して頂く為に、御家族も一緒にリハビリを進めていきます。

言語聴覚療法では、放射線などの治療の影響で食べる事やお話をする能力が低下する事を予防し、また手術による機能低下からの回復を図り、安全な経口摂取を目指します。

リハビリ室からはボランティアの方が育てられているお花がある庭園も見え、気候が良い時には普段外に出られない方も車椅子で直接屋外に出る事ができるため気分転換を図れて好評です。見学だけでも結構です、ご興味がある方はお気軽にリハビリ室までお越し下さい。



リハビリ室



【屋外練習場】

- ・二種類の勾配をつけたスロープ
- ・手摺りは大人、子供用があります

ハロウィンについて

今年も、新聞やテレビを賑わせたハロウィン、東京では10月29日の深夜から30日の未明にかけて、色とりどりに仮装した人々が大量して渋谷のスクランブル交差点に押し寄せたようである。

おなじみの「DJポリス」も出動しての大騒ぎで、一時期スクランブル交差点が満員電車状態になったと新聞に書いてあった。

福岡でも天神では、いろんなコスチュームで仮装した若者が親富孝通を練り歩いたようである。

今回は、ハロウィンが日本へ上陸したきっかけは何かをお話することとしたい。

1990年代後半頃、東京ディズニーランドがハロウィンパレードを行ったのが、きっかけであるという説もあるが、某新聞によれば1987年、東京の恵比寿や代官山では、「地元の祭りにしよう」という声を受けて2000名程度のパレードが行われたようである。

しかし、もっともハロウィンが有名になったのは、映画「ET」であるといわれている。

クライマックスが「ハロウィンの夜」だったことも、大きな影響を与えたようである。

ともかく、昨今いろんな祭りがあるが、古来より受け継いできた歴史有る日本の祭りが、一番情調さや優雅さを感じるの自分だけだろうか。



頭の体操コーナー

•ここからは頭の体操を行うコーナーです、是非参加してみてください。

(初級編)

- 1、お父さんが、嫌いな食べ物は何？
- 2、貝は貝でも、いろんな競争をする貝は何？

(中級編)

- 1、ヒモにからまって遊ぶ鳥は何でしょうか？
- 2、ご飯を食べる時に抱っこしているものは何ですか？
- 3、簡単に動かすことができますが、絶対に持ち上げられない物は何ですか？

•初級編、中級編と回答できましたでしょうか。

回答は本誌の下の方にありますのでご覧ください。

本誌の冒頭でも申し上げましたとおり、皆さんからの俳句や川柳などもご紹介したいと考えておりますので、遠慮なくご投稿ください。投稿方法については、当院の外来師長にご提出いただければ幸いです。皆様方のご投稿をお待ちしております。

解答(初級編1 パパイヤ、初級編2 運動会、中級編1 あやとり、中級編2 板(いただきます)、中級編3 影)